

第 677 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

テレビ番組

「新潟全県民バラエティ 水曜見ナイト」

放送日時

2022 年 4 月 13 日 (水)

19 : 00 ~ 20 : 00 放送

令和 4 年 5 月 25 日

BSn新潟放送

第 677 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 4 年 5 月 25 日 (水) 午前 11:00~

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F 会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

委員長	古賀 豊	副委員長	佐藤 元
委員	渡邊 信子	委員	広川 和義
委員	三井田 由香	委員	石坂 智恵美
委員	馬場 幸夫	委員	大橋 未来子
委員	佐野 哲郎		

○放送事業者側出席者

社長	佐藤 隆夫	専務取締役	島田 好久
メディア本部長	五十嵐 幹史	編成局長	井上 智美
情報センター長	小湊 潤		

<説明員> 情報センターテレビ制作部 内藤 亜沙美

事務局 金山 英功 (編成局テレビ編成部部長)

4. 議題

1 報告事項 令和 4 年 6 月の番組について (各担当)

2 審議事項 テレビ番組

「新潟全県民バラエティ 水曜見ナイト」

(放送日時: 2022 年 4 月 13 日 (水) 19:00~20:00 放送)

5. 議事の概要

佐藤社長のあいさつの後、各担当からの 6 月度番組報告に続いて、

テレビ番組「新潟全県民バラエティ 水曜見ナイト」について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

○「人生イチ○○グルメ」で取り上げられたお店は、メニューとともに個性的であり訪ねたい、食べたいと思った。が、そのお店を紹介した親子が何故紹介したのか、などの情報が不足しているように感じた。

- 水曜日という週半ば、気楽に見るには楽しい番組。「人生イチ～」はパーソナルで心温まるエピソードであったが、香里鐘の内容が薄かった。また浮遊物アートの深掘りが欲しかった。
- 「ほんまですかクエスト」は、前野アナ、ニイガタ姉さんの新コンビのギクシャク感であったり、ディレクターが欲しいシーンを取り直しさせられたりお店のスタッフがカンペを読んでいるシーンを映したりと、とても面白く笑了。
- 「ほんまですか～」のコーナータイトルから、ニイガタ姉さんは関西人なのだろうが、番組を見ただけではどういう人（バックボーン等）なのか全くわからない。今回初回であるなら、スタジオに呼んで紹介・感想等聞きたかった。
- 今回の「ほんまですか～」で取り上げられた阿賀町エリアは詳しいつもりだったが、赤湯・温泉・馬刺しと訪れたことがない所ばかりだった。細かい情報を収集して制作しており、感心した。
- MCである伊勢さんに安定感・安心感があった。「人生イチ～」はタイトルから壮大なイメージを持ち、内容に関して少々心配したが、日常的な内容だったので安心した。BGMも絶妙だった。また、インタビュー対象者が10～30代の女性ばかりだったので片寄りを感じた。
- 赤湯は本当に赤褐色なのだが、画面を通すと全く違っていた。
- バードカフェがいまだにあることにびっくり。羽毛・糞など、食事をする場所としてはどうなのか。

～新潟放送 情報センターテレビ制作部 内藤亜沙美より～
本日は大変お忙しい中、丁寧に番組を審議していただきありがとうございました。4月からスタートしたばかりの2つの新コーナーですが、人生イチ〇〇グルメに対しては番組の構成やネタの選び方、ほんまですかクエストについては出演者の紹介の仕方や撮影方法について非常に参考になるご意見をいただき、多くの気づきをいただきました。今後の番組制作に活かしていきたいと思っております。また、番組全体としてリラックスして楽しく見られたという声を多くいただき嬉しかったです。新潟全県民のみなさんの暮らしに寄り添う番組を目指し、これからもスタッフ一同切磋琢磨していきます。ありがとうございました。

【文責・番組審議会事務局】